

韓国に駐在する地方公務員がともに韓国を学ぶ！

～2015 年度第 1 回韓国駐在地方公務員等連絡協議会兼クレアソウルセミナー～

ソウル事務所

1 クレアソウルセミナーとは？

2015 年度も日本全国の地方自治体から韓国の各地へ職員が派遣され、国際交流、観光振興等それぞれのミッションを背負い、日々活動を行っています。

クレアソウル事務所では、そのような韓国に駐在している日本の地方公務員等を対象として、国際交流分野（観光・物産・文化等）における知識向上・理解促進、並びに駐在員として活動する上でのスキルアップ、そして人的ネットワーク形成等を目的として、年に 4 回「韓国駐在地方公務員等連絡協議会兼クレアソウルセミナー」（以下「クレアソウルセミナー」）を開催しています。

【今年度、韓国に職員を派遣している地方自治体が含まれる都道府県を赤色で表示。

2015 年 5 月 30 日現在、日本全国から 38 名※の地方公務員が派遣されている（※クレア集計）。】



2 2015 年度第 1 回目のクレアソウルセミナーの内容及び感想

(1) 講義 1 「ソウルグローバルセンターの概要」

講師：ソウルグローバルセンター 生活支援チーム代理 パク・ソンウン

最初の講義は、会場でもあるソウルグローバルセンターの朴代理から「ソウルグローバルセンターの概要」についてお話いただきました。

ソウル市では英語や日本語のほか全 10 か国語による外国人への生活相談対応を行っ

ています。また外国人が韓国に適應するための無料の韓国語教室やその他の教育プログラムのみならず、ビジネスを始めるための相談やスタートアップのための支援制度も整備しています。講義のあとはグローバルセンターの中を実際に回りながら、インキュベーション施設や生活相談窓口での説明をいただきました。

質疑応答では、相談の具体的な内容や、日本人の利用度、施設の運営方法など多くの質疑が交わされました。

○アンケートの声

「実際にセンターをまわりながらの説明でよかった」
「先進的な取り組みだと感じた」 など



センターについて説明するパク・ソンウン氏



センターを実際に見学

(2) 講義2 「大韓民国及び日本自治体国際化協会ソウル事務所の概要」

講師：自治体国際化協会ソウル事務所 所長 山田圭則

2時間目は山田所長より、韓国の行政制度や、地方自治制度等の韓国の概論及びクレアソウル事務所が手掛ける日本の自治体等に対する海外活動支援、海外調査依頼、JET プログラム、観光物産事業等について説明しました。

また日韓国交正常化50周年にあたる今年度の記念事業である①韓国メディアを活用した地域の魅力発信事業、②「朝鮮通信使」をテーマにしたシンポジウムの開催についても紹介し、参加者への協力を呼びかけました。



韓国の概要について説明する山田所長

○アンケートの声

「韓国の歴史やクレアの活動について理解が深まった」
「体系的でわかりやすかった」 など

(3) 講義3 「韓国情勢及び日韓関係について」

講師：在 大韓民国 日本国 大使館 一等書記官 村田健太郎

3時間目の講義は、在 大韓民国 日本国 大使館 村田一等書記官より「韓国情勢及び日韓関係について」と題してお話いただきました。

韓国の政治経済等社会状況についての分析及び日韓間に存在する懸案事項についてご説明いただいたところ、参加者からは韓国での社会問題に対する一般市民の認識等について質問がなされ、韓国社会を深く知ろうとする参加者の熱気が伝わってきました。



講師と参加者の質疑応答

○アンケートの声

「改めて国のスタンスを理解できて大変よかった。」

「いろいろな課題はあるが、自治体同士関係性を維持することが大事だと感じた」
など

(4) 講義4 「韓国におけるアテンドの留意事項」

講師：ロッテジェイティービー株式会社 部長 中井大祐

4時間目は、ロッテジェイティービー株式会社 中井部長より、駐在員の仕事として大きな位置を占めるアテンドの留意事項についてお話いただきました。プロの視点から、来韓前の案内から空港への見送りまで、ご自分の経験談など具体的な事例を交えてわかりやすく解説していただきました。韓国生活が長くなれば、来韓者がどのようなことに不便を感じるかわからなくなるものですが、常に相手方への配慮を忘れない姿勢に感銘を受けた参加者も多かったようです。



アテンドについて語る中井部長

○アンケートの声

「アテンドにおいて気になっている点が網羅された非常に実践的な講義だった」

「徹底的な配慮の必要は公務においても重要だと感じた」

「次回のアテンドで早速実践したい」 など

(5) 講義5 「国際交流基金事業と日韓交流」

講師：国際交流基金 ソウル日本文化センター 所長 山崎宏樹

最後の講義は、国際交流基金ソウル日本文化センター 山崎所長より、国際交流基金が行う、日本の魅力を発信する韓国でのイベントや、日本の理解に役立つ日本語教育支援についてお話をいただきました。参加者からは、国際交流基金のイベントとの連携や助成事業の活用を今後深めていきたいとの感想も多く寄せられました。



基金事業について説明する山崎所長

○アンケートの声

「日韓がタイアップしたイベント情報が有益だった」

「日本語に取り組む方の多さや日本語教育の充実ぶりに驚いた」 など

3 セミナーに参加した皆さんのからのご意見

セミナー終了後、参加者の皆さんを対象に実施したアンケートでは、アンケートにご協力いただいた方の9割以上から「大変良かった」あるいは「良かった」との評価をいただきました。

また、これらの評価の理由として、以下のような具体的なお意見をいただいています。

【参加者からいただいたご意見の一例】

- ・韓国への派遣職員として基本的な知識と情報を得ることができた。
- ・派遣先にいるだけでは学べない韓国の現状などが学べた。
- ・さまざまなレクチャーによる多様な視点の話を聞くことができた。
- ・在韓の公務員とのコミュニティーができたので、今後お互いの情報交換の場として役立てたい。

4 駐在地方公務員の互いの研鑽の場として

セミナーの参加者からは講義内容についてのご意見もさりながら、ほとんどの方が職場ではただ一人の日本人として勤務されていることなどから、このセミナーが果たすネットワークの役割についての感謝のご意見も多数いただきました。クリアソウル事務所の職員にとっても、韓国各地の地方自治体で勤務している会員の皆さんと交流し、各自自治体での行政実務についてお話をお伺いすることは大きな刺激となりました。

クリアソウル事務所では、今後も韓国に駐在する地方公務員みなさんとともに韓国への理解を深め、駐在員としてスキルアップしていくための場づくりに努力してまいります。

(森所長補佐 長崎県派遣)